



平成29年度

新任特別支援学級・通級指導教室担当者研修講座

第1日

●平成29年5月17日(水)

今年度新たに特別支援学級や通級指導教室の担当となった335人の先生方が受講する3日間の研修が本日スタートしました。

午前には、国立特別支援教育総合研究所の久保山茂樹先生をお迎えして「障害の理解と保護者との連携」というテーマでご講義をいただきました。講義の中で久保山先生は、全国各地でインタビューした障害のある子どもをもつ保護者の生の声をたくさん紹介してくださいました。親としての悩みや迷い、そして、子どもの明るい将来を信じようとする決意……。中には胸に迫ってくるエピソードもたくさんあり、私たちは久保山先生の講義を通して、保護者とともに子どもに寄り添うことの大切さや素晴らしさを改めて学びました。

午後からは、個別の指導計画や教育課程に関する研修を行いました。特に個別の指導計画に関しては、客観的に評価可能な目標を立てる方法や大切さについて、演習を通して研修を深めました。次回は、6月に交流及び共同学習や特別支援学級・通級指導教室の授業の実際についての研修を行う予定です。

